

NO	施策	事業名	質問事項	所管部署回答	所管部署
1	7-3 自然との共生とみどり豊かな都市づくりの推進	地域と創る公園再整備事業(単独・補助)	利用実態の調査はどのような方法で行っていますか。実態は十分に把握できていますか。 地域住民や利用者のニーズはどのようにして把握するのですか。すべてのニーズに応えることは難しいと思いますが、対応すべきニーズをどのような基準で選定するのですか。	意見交換会での意見聴取、現地でのアンケート、利用人数や利用目的の調査などを実施し、ニーズ把握に努めております。 すべてのニーズに対応することは難しいですが、予算や必要性などから、できるだけ多くの方に喜ばれる公園を目指して、設置する施設などを公園毎に検討しております。	建)みどりの推進部 みどりの推進課
2	7-3 自然との共生とみどり豊かな都市づくりの推進	地域と創る公園再整備事業(単独・補助)	地域毎というのとはどのような区分で行っているのでしょうか。	再整備が必要と考えられる公園の誘致圏(子どもが遊ぶ身近な公園は公園から250mの範囲)を1つの地域と考えます。 なお、近隣の公園と誘致圏が大きく重複する場合は、それぞれの誘致圏を合わせた範囲を1つの地域とし、各公園の役割分担を検討します。	建)みどりの推進部 みどりの推進課
3	7-3 自然との共生とみどり豊かな都市づくりの推進	地域と創る公園再整備事業(単独・補助)	住民との話し合いはどのように実施されているのでしょうか(広報の方法や、人選等)。	意見交換会の実施にあたり、公園に隣接する町内会に対し回覧をお願いしたり、公園に案内看板を設置することにより、地域にお住まいの方と利用者に対し、自由に参加を呼びかけております。	建)みどりの推進部 みどりの推進課
4	7-3 自然との共生とみどり豊かな都市づくりの推進	地域と創る公園再整備事業(単独・補助)	地域に応じた身近な公園整備事業の再整備事業との重なりが大きいと思うのですが、関係性や別事業化する必要性について教えてください。	地域に応じた身近な公園整備事業は、公園未充足区域の街区公園新規整備、地域と創る公園再整備事業は既設公園の再整備という分類になります。 今後はこれらのバランスを考え、効率的、効果的な新規整備、再整備を進めていくため、総合的な整備計画の策定を行う予定です。	建)みどりの推進部 みどりの推進課
5	7-3 自然との共生とみどり豊かな都市づくりの推進	地域と創る公園再整備事業(単独・補助)	住民との話し合いの他に、各公園の機能性や利用率などを調査する計画はあるか。ある場合はその手法を教えてください。	設計段階において、周囲の公園状況、施設状況(保育園、駅等)及び人口動態(年齢構成等)から、対象公園に求められる機能(周辺公園にある施設重複を避ける、保育園が近ければ幼児用遊具を置く等)や利用状況を判断しております。	建)みどりの推進部 みどりの推進課
6	7-3 自然との共生とみどり豊かな都市づくりの推進	地域と創る公園再整備事業(単独・補助)	冊子事業概要P17では「地域ニーズを積極的に取り入れた再整備」とあるが、具体的にどのように地域ニーズを取り入れているのか。	公園の設計を行う際、意見交換会における意見聴取、現地でのアンケート、利用人数や利用目的の調査などを実施して地域ニーズの把握につとめ、予算や必要性も踏まえて、設置する施設などを公園毎に検討しております。	建)みどりの推進部 みどりの推進課

NO	施策	事業名	質問事項	所管部署回答	所管部署
7	7-3 自然との共生とみどり豊かな都市づくりの推進	主要公園の管理運営手法の検討 【大通公園におけるみどりの保全と活用の持続的発展のための基礎調査】	大通公園における年間のイベント開催実績(日数、イベント数など)を教えてください。 また、イベント開催にともなう公園施設の保守管理や補修コストについて教えてください(例えば、施設の補修が必要になって市側に費用負担が発生するようないくつかありますか。)	大通公園では、1年間に本市が主催者の一員である12の特定イベントが開催され、その開催期間は合わせて183日です。 イベント後の補修・復旧については、日常の維持管理とは別に毎年、芝の張替に約700万円、雪まつり後の排雪に約500万円ほどかかっています。	建)みどりの推進部 みどりの推進課
8	7-3 自然との共生とみどり豊かな都市づくりの推進	主要公園の管理運営手法の検討 【大通公園におけるみどりの保全と活用の持続的発展のための基礎調査】	成果指標として、みどりの保全面積となっていますが、当該事業においては、そもそも保全されているみどりを減少させることは想定されていないように思います。他の指標で検討しているものがあれば教えてください。	アクションプラン2015の施策である「7-3 自然との共生とみどり豊かな都市づくりの推進」において、「保全されているみどりの面積」を成果指標として設定しているため、当該施策の主な事業である本事業も、成果指標として当該指標を設定しております。ご指摘のとおり、この指標が本事業の成果により、減少もしくは増大する要因とはなりません。したがって、ご指摘をふまえて他の指標として「みどりの基本計画」の成果指標のひとつである「身近な公園に対する市民の満足度」を成果指標に加えることを検討しております。 【参考】「身近な公園に対する市民の満足度」 H22:58.9% (当初数値) H27:66.5% (最新数値) H32:65.0% (目標数値)	建)みどりの推進部 みどりの推進課
9	7-3 自然との共生とみどり豊かな都市づくりの推進	主要公園の管理運営手法の検討 【大通公園におけるみどりの保全と活用の持続的発展のための基礎調査】	この調査を行う目的は何か、もう少し具体的に教えてください。	都市を取り巻く社会状況は、少子高齢化や人口減少など大きく変化しており、これに対応するために、国土交通省では「新たな時代の都市マネジメントに対応した都市公園等のあり方検討会」を設置しております。検討の中で、都市公園の多機能性を都市のために発揮するには、都市域全体の都市公園の特性等を分析・評価した上で、特性等に応じた都市公園の方向性、目標、評価の考え方等を定めたマネジメント計画を作成する必要があると述べられています。 札幌市においても、社会状況の変化や老朽化などへの対策が求められています。市民の方々が多く集う主要な大規模公園についても、将来にわたって公園本来の機能を保持しながら時代に即した管理運営を行うためには、管理運営の基本的な考え方や方向性を明確にするとともに、庁内関係部局並びに市民・民間企業と意識の共有化を図ることが必要です。 本業務は、札幌市内の大規模主要公園を調査対象とし、各公園の特性(施設内容、イベント内容)と利用実態調査を行い、個々の都市公園を特性に応じて、どのように保全・活用していくことが可能であるかといった、総合的なマネジメントの検討に向けた基礎資料を作成することを目的としております。	建)みどりの推進部 みどりの推進課
10	7-3 自然との共生とみどり豊かな都市づくりの推進	みどり資源の保全推進事業 【特別緑地保全地区取得整備費、都市環境林取得整備費】	都市環境林取得整備費に関し、H28年度の取得予定が1件であるのに対し、予算が0になっているのはなぜでしょうか。	都市環境林取得整備費については、平成28年度よりみどり資源の保全推進事業に統合されました。そのため、予算額をゼロと記載しておりますが、平成28年度のみどり資源の保全推進事業としての予算額は、73,750千円です。	建)みどりの推進部 みどりの管理課